

コシロシタバ

Catocala actaea

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

開張50～60mm程度。前翅は黒褐色で斑紋は不明瞭であるが、亜腎状紋は白～黄色の小斑で明瞭。後翅は黒色で中央部に白斑がある。低地の雑木林などに生息し、幼虫はクヌギなどのブナ科植物を食べる。年1化性で、成虫は6月～10月に見られる。



写真提供：高島昭

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、猪名川町、三木市、洲本市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				



特記事項

平地二次林の蛾で、クヌギ、コナラ、アベマキ等の大木がある良好な環境を好む。生息地、個体数は減少している。

保護上の留意点